

注文カード

(株)JRC

FAX03-3294-2177 取扱品

貴店名(帳合)

発行社名

桜美林大学 北東アジア総合研究所
〒229-0006 神奈川県相模原市淵野辺 4-16-1PFC 内

木村久夫遺稿の研究

師か父か―

―「きけ わだつみのこえ」遺稿の編集者は、恩

ISBN978-4-904794-53-1

C0295

¥800E

定価(本体 800

定価
本 800 円+税

冊

月 日

木村久夫 遺稿の研究

―「きけ わだつみのこえ」

遺稿の編集者は、恩師か父か―

中谷 彪 著

1. 久夫の生と死
 - (1) 『哲学通論』欄外余白に「手記」
 - (2) 処刑前に「遺書を綴る」
 2. 父から塩尻への手紙と遺書(写)
 - (1) 久夫の死の連絡
 - (2) 久夫の遺書(写)を同封
 - (3) 感動的な塩尻の返信
 - (4) 塩尻、手記を书写
 3. 塩尻「或る遺書について」を執筆
 - (1) 爆発的な著作活動
 - (2) 「或る遺書」の執筆と発表
 4. 『こえ』久夫遺稿の編集過程
 - (1) 『こえ』の遺稿募集
 - (2) 父、遺稿の寄稿を決意する
 - (3) 久夫遺稿の寄稿
 5. 編集委員会における久夫遺稿の編集
 - (1) 編集委員会における審査
 - (2) 遂に「入稿原稿」となる
 6. 木村久夫遺稿の編集で明らかになったこと
 - (1) 久夫遺稿は父が編集
 - (2) 父が久夫遺稿を編集したことに伴う諸問題
 - (3) 編集員会の編集について
- 付録 木村久夫・木村久・塩尻公明の略年譜



木村久夫 遺稿の 研究

―「きけ わだつみのこえ」
遺稿の編集者は、恩師か父か―

中谷 彪 著

日本国民への遺書といわれる戦後の大ベストセラー
「きけ わだつみのこえ」。その中でも
白眉の文章といわれる木村久夫遺稿、
その編集者は誰だったのか？
この一点に論点を絞り、高名な塩尻公明研究者が
長年の謎に明快に断を下した
著者渾身の話題作。

桜美林大学北東アジア総合研究所

ご注文はJRCへ

FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い

ISBN978-4-904794-53-1 C0295

¥800E

定価(本体 800 円)

桜美林大学北東アジア総合研究所

〒229-0006 神奈川県相模原市淵野辺 4-16-1PFC 内